

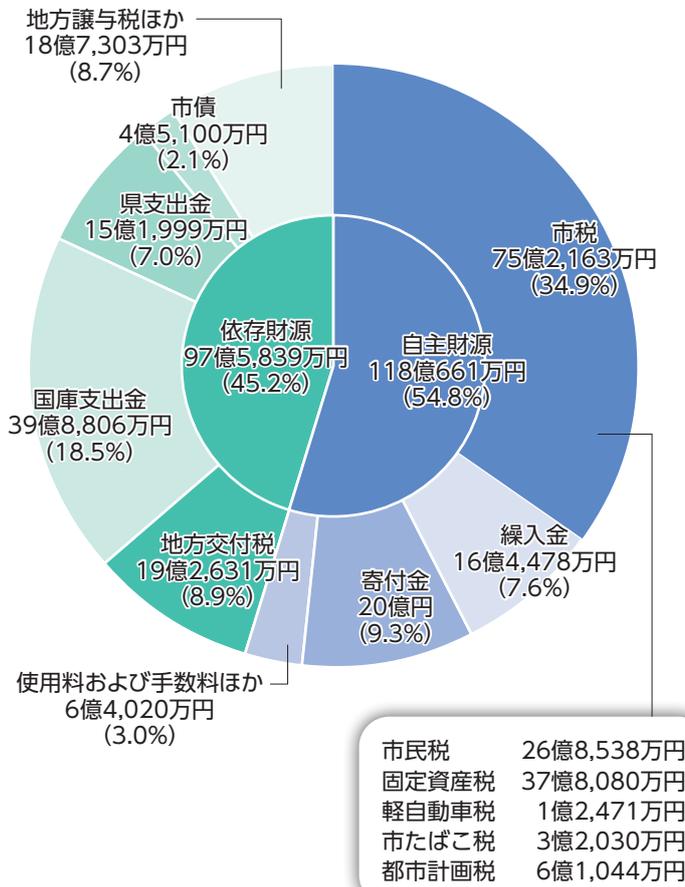
令和8年度

当初予算と主な事業

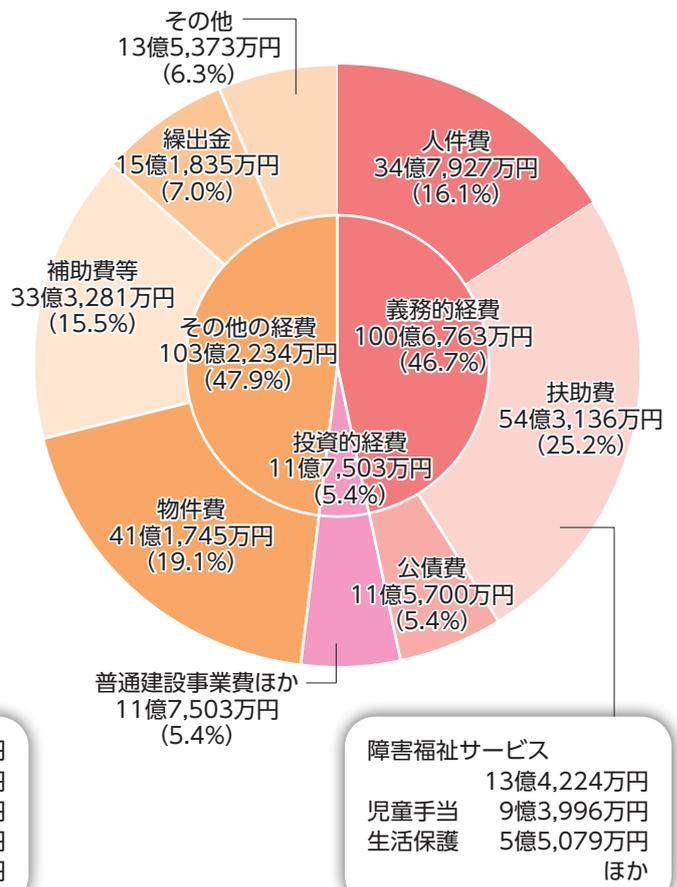
令和8年度は、市が目指す将来像である「ひとが集い 輝くまち いわぬま」の実現に向け、4つの柱を重点施策に位置付け、さまざまな事業に取り組んでいきます。当初予算では、公共施設やインフラ施設の適切な維持・更新を行うとともに、子育て支援、教育支援、企業誘致など、本市の価値を高めるための経費を計上しています。

一般会計 215億6,500万円 (前年度比7.9%増)

歳入予算



歳出予算(性質別)



※歳入・歳出のグラフ内の金額は1万円未満を四捨五入しているため、総額と一致しない場合があります。

用語の解説 **自主財源**：市が自主的に確保できるお金 **依存財源**：国や県の決定や割り当てに基づく収入 **市税**：市民税、固定資産税、軽自動車税などの税金 **繰入金**：各種基金から取り崩したお金 **地方交付税**：市町村が一定水準の行政サービスを行えるよう、国から交付されるお金 **国・県支出金**：国・県の施策による特定の事業に対して交付されるお金 **市債**：建設事業などに充てるために借入るお金 **義務的経費**：人件費・扶助費・公債費など支出が義務付けられている経費 **扶助費**：児童・高齢者・障害者福祉、生活保護などに使われるお金 **公債費**：借入金の返済に充てる経費 **普通建設事業費**：道路や施設整備に充てる経費 **物件費**：消費的な性質を持った経費（物品の購入費や委託料など） **補助費等**：各種補助金、負担金など **繰出金**：各特別会計へ繰り出すお金 **その他**：維持補修費や積立金などの経費

新しい取り組み



▲miiinaに設置された遊具（撮影日：3月18日）

▶ miiina 管理事業 4,312万円

「岩沼市子どもの遊びと交流基地miiina」が6月にオープンを予定しています。全天候型で思い切り体を動かして遊ぶことができます。

▶ 結婚新生活応援補助金 450万円

結婚後の新生活を応援するため、新婚世帯の住宅取得費、引っ越し費用などの一部を補助します。

（8ページに関連記事）

利便性が高く魅力的なまちづくり



- ▶ デジタル化推進事業 1,480万円
- ▶ 市民バス管理事業 1億5,338万円
- ▶ 都市計画マスタープラン改定および立地適正化計画策定事業 1,136万円

おおむね20年後を見据えた「目指すべきまちの姿」や持続可能で安全・安心に暮らすことのできる都市づくりの方針などを定めます。

活力のあるまちづくり



- ▶ 企業立地推進事業 8,834万円
産業用地への積極的な企業誘致を継続するとともに、新規立地・増設拡大をする企業に対して奨励金を交付します。
- ▶ 商工業振興事業 1億5,169万円
商工業の振興を中心として、地域経済の活性化を図ります。

一人ひとりが住みよいまちづくり



- ▶ 母子保健事業 8,450万円
妊産婦・乳幼児健診や相談などを実施し、妊娠から出産・子育て期にわたって支援を行います。
- ▶ 救急医療等運営事業 7,309万円
- ▶ 障害福祉サービス事業 13億4,374万円
- ▶ 介護特別会計への繰出金 6億5,780万円
介護サービスを維持するための費用です。

笑顔あふれるまちづくり



- ▶ こども・子育て支援パッケージ 1億3,440万円
子育て世帯の移住・定住促進を目的とした支援策を一体的に展開します。
- ▶ 地域子育て支援センター事業 5,291万円
- ▶ 小・中学校情報教育推進事業 4億67万円
教育的支援や学習指導環境を整備し、基礎学力の向上と学習習慣の確立を目指します。